

## NSFのGENIプロジェクト、「USイグナイト」イニシアティブの中心に (6月13日)

米国科学財団 (National Science Foundation : NSF) は、6月14日に始動する大統領府の「USイグナイト (US Ignite)」イニシアティブにおいて、NSF が中核的役割を担うことを明らかにした。

同イニシアティブは、NSF が中心となり研究を進めている「ネットワークイノベーションのためのグローバル環境 (Global Environment for Networking Innovation : GENI)」プロジェクトを発展させたもので、GENI の接続網を利用し、高速ブロードバンド資源の相互接続を行うことで大学や都市などを網羅した全米規模のテストベッド構築を目指すものである。

GENI は、大学研究者らが実験に利用することができる、いわゆる未来型インターネット上の「仮想研究所」でもある。

また NSF は、探索的研究初期概念グラント (EARly-concept Grants for Exploratory Research : EAGER) プログラムの下で、超高速ネットワークにレーダーを接続し気象予測を向上させ自然災害被害の軽減を目指すマサチューセッツ大学アマースト校 (University of Massachusetts Amherst) のプロジェクトなど、GENI を利用して実施される大学研究プロジェクト4件に対し助成を行うことも発表している。

National Science Foundation, NSF Leadership in Discovery and Innovation Sparks White House US Ignite Initiative

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=124472](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=124472)